

まちのうごき		
(12月1日現在)	(11月中)	
世帯数 17,189世帯	生まれた人	50人
人口 53,079人	亡くなった人	22人
男 26,111人	転入した人	220人
女 26,968人	転出した人	222人

# 広報 向日市

## No.469

平成2年1月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)  
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111



星空観測所(仮想)

太極殿ホールでの市民音楽祭

(仮想)

## 21世紀へ躍動するまち向日市



市民の皆さん、あけましておめでと  
うございます。  
一九九〇年の新春を、ご家族お揃いで  
健やかに迎えになったことと、心  
からお喜び申し上げます。  
昨年は、ポスト国体スタートの年と  
して、スポーツの一層の振興と、活力  
と潤いのあるふるさとづくりの諸施策  
を推進することができました。

とりわけ、高齢化社会の進行に対応し、高齢者福祉総合対策の取  
り組みやシルバー人材センターの発足、第5向陽小学校屋外運動場  
照明装置の設置や文化財調査事務所のオープン、東部防災センター  
の開所、街路、道路、水路の整備や上・下水道事業の促進、西ノ岡  
丘陵公園整備構想の策定など事業の推進を図りました。

また、国際交流として、中国杭州市への友好訪問、米国サラトガ  
市へ姉妹都市盟約締結5周年記念事業に参加のための訪問、サラト  
ガ市における5周年記念式典や向日市展の開催など数々の行事を通  
じて友好と平和への取り組みを図ることができたのであります。  
これらもひとえに、市民の皆さん方の温かいご支援、ご協力の賜  
であり、心から厚くお礼を申し上げます。

本年は、私にとりまして、四期目仕上げの年にあたり、決意を新  
たに、市民の信託に応え、市民本位の市政を基本に、公約の実現に  
全力を傾注する所存であります。  
今日、私たちをとりまく社会は、人口の高齢化をはじめ、国際化  
情報化へと大きく変動し、市民ニーズも多様化、高度化をきたして  
おります。

一方、地方自治体をめぐる情勢は、依然として厳しいものがあり  
ますが、快適な住環境を作り出すため、都市基盤の整備事業の推進  
をはじめ、緑の保全や産業の活性化に努めるとともに、高齢者福祉  
施策の充実や健康で生きがいのある環境づくりに努め、総合福祉会  
館の建設への対応をいたします。

また、歴史と伝統に培われた本市の文化水準を高めるため、文化  
施策の充実や、教育、スポーツ環境を整えるため、施設の整備に努  
力いたしたく存じます。

さらに、ふるさと創生事業の取り組みとして、アイデア募集によ  
る市民の貴重な提言である「星空観測所の設置」、「朝堂院・太極殿の  
復元で市民アトリエ・ギャラリー、小シンフォニーホールを」などを  
市政に生かし、心豊かな文化的なまちを築き上げたく存じます。

二十一世紀に向かって、住環境のすばらしい福祉と文化、教育の  
香り高い定住都市にふるさとがなるよう、皆さん方のご支援をお願  
いし、本年も皆さん方にとって幸多い年となることをお祈りして、  
年頭の挨拶といたします。

向日市長 民秋徳夫